

## 表現すること

校長 牧 健一

収穫を終えた丘に真っ白な霜が降りました。中庭を歩いて登校する子供たちの足下で、サクッサクッと優しい音が鳴っています。我らが布礼別っ子は、自然が生み出す様々な現象を、目で、耳で、肌で感じながら、そこから学び、自分の思いを表現する日々を過ごしています。

布礼別小学校、最後の学芸会にご協力いただきありがとうございました。地域の皆様と共に、子供たち一人一人が輝く学芸会を創ろうと臨んだ布礼別ラストステージ。寄せられたアンケートには、「子供たち一人一人の頑張りに感動しました。」「一緒に参加して、とても楽しく思いました。」等々、喜び溢れる声をたくさんいただきました。子供たちも、その声を聞いて大いに自信をもてたようです。また、今回はテレビに放映される自分たちの姿を見て、更に「やりきった自分」を実感したことと思います。

学芸会での主たる学びは、「表現すること」です。声で、表情で、身振りで、音で、より見ている人に伝わるように、感動を与えられるぐらいになるよう表現を磨いてきました。自分たちの頑張りが、認めてもらえたことにより、喜びとなり次への活力へと繋がります。布礼別ラストステージが、自分自身の身についた「嬉しい体験」となり、これからの彼らの育ちに良い影響を与えてくれることだと確信しています。

私個人の回想ですが…ロサンゼルス郊外に、寿司職人として住んでいた頃。一緒に暮らす一人にハリウッドで活躍を目指す俳優の卵がいました。彼が言うのです。「人は自分の人生の ACTOR（俳優・演技者）だ。生きることをいかに演じるか、それが大切なんだ。KEN、おまえはその演じるための TALENT（タレント・才能・技量）を磨け」と…。英語圏では、タレントは特別な芸能人だけを表すのではなく、誰にでもある「才能・技量」であり、それを磨くことにより、より良い人生を送る事ができると考えるのですね。21才だった私は、その日から、より良い人生を求めて、毎日、自分の人生を演じているつもりであります。子供たちにそんな思いが通じるのか…金色の衣装を纏い、同じ舞台上で表現してみました。

子供たちは、この学芸会で表現する力を磨き、その輝きを大勢の人の前で披露しました。輝きの一節、さん演じる黄門さまの言葉は、そこにふるさと布礼別への思いがこもっています。

「布礼別小学校がなくなるのは、ここに住んでいる人たち、通っていた人たちの記憶から消える時であります。すなわち、布礼別小学校は永遠に変わらないのです。」そうです、心にある限り…

さんの熱演に、校長の思いがこもっています。 さんの言葉で締めくくります。

「布礼別小学校もあと五ヶ月あまりとなりました。どうかご安心ください。どんなことにも一生懸命に頑張る子供たち。教頭先生をはじめ、優秀な先生方、職員がそろっております。どうか今後も、あたたかい心で見守っていただければと思います。」よろしく願いいたします。



(演劇工房 さんの授業)



( さんに寄贈していただきました)

## 学芸会(10月15日)

最後の学芸会を、多くの地域の方々に見ていただきました。児童は、この日のために、毎日一生懸命練習し準備してきました。学校がなくなることの寂しさと、これまで支えていただいた地域の方々への感謝の気持ちと、未来の布礼別への児童の思いを様々な場面で発表することができたと思います。ご観覧された皆様から、たくさんの温かい言葉をいただきました。心より感謝申し上げます。

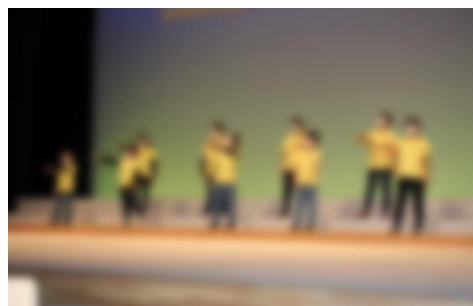


## 音楽発表会(10月19日)

富良野市文化会館のホールで、9名の児童は、すばらしい歌声を披露しました。

多数の保護者の皆様にもご来場いただき、ありがとうございました。

統合先の、東小学校の発表も鑑賞し、来年度の発表のイメージをもつことができました。



### 2022 こども俳句コンテスト入選しました

【6年大賞】

へそまつり みんなもへそも 笑ってる

【5年入選】

ミニトマト 太陽の赤 燃え盛る

## 11月の行事予定

1	火	全校朝会 校内研修
3	木	文化の日
5	土	富良野市児童生徒作品展(～7日)
9	水	職員会議
10	木	校内研修(指導主事訪問)
11	金	地域授業公開日 ふるさと学習
14	月	児童委員会
15	火	個人懇談①
16	水	個人懇談②
18	金	校内研修
21	月	子ども未来づくりフォーラム
23	水	勤労感謝の日

### 第3回廃品回収(10月13日)

今年度最後の廃品回収を行いました。

収益金の19,188円は、布礼別小学校の教育活動に使わせていただきます。地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

布礼別小学校のホームページです。  
「沃野」はHPにも掲載しています。

